

ミツカン水の文化センター 設立記念会

実施レポート

「ミツカン水の文化センター」の設立にあたり、平成11年1月26日(火)午後1時30分より、東京青山のスパイラルホールで、設立記念会が開催されました。

会場には、大学や博物館、企業など各方面から、“水”に想いを持つ方々にお運びをいただき、設立を記念するにふさわしい盛会となりました。

■ 日時 ■

平成11年1月26日(火) 午後1時30分～午後4時

■ 場所 ■

スパイラルホール(東京・青山)

■ プログラム ■

◇ 「ミツカン水の文化センター」代表あいさつ

ミツカン水の文化センター代表 (株)ミツカングループ本社 代表取締役副社長 中埜 和英

◇ アドバイザー代表あいさつ

立正大学・日本福祉大学 富山 和子

◇ 「ミツカン水の文化センター」の御紹介

当センターより

◇ 第1回研究成果発表

法政大学教授 陣内 秀信

岡本哲志都市建築研究所代表 岡本 哲志

◇ 懇親パーティー

アドバイザー代表あいさつ

当センターの設立にあたって多大なるご助言をいただいたアドバイザーを代表して、富山和子氏よりご挨拶を頂戴しました。



第1回研究成果発表

陣内秀信氏・岡本哲志氏による第1回研究成果発表が行われました。

舟運を通して都市の水の文化を探る」ことをテーマとする今回の研究では、国内外の水とのかかわりの深い都市を研究対象として、現地でのフィールドワークに重きを置いた研究方法がとられています。これまでも、国内では、大阪、千葉県佐原、福井県三国、山形県大石田・酒田、海外では、中国・蘇州、タイ・バンコクでのフィールドワークを行っています。

今回の研究成果発表では、現地の人々とのふれあいやハプニングなどフィールドワークでのエピソードを織りまぜながら、実測・ヒアリングなどの調査の様子や、丹念な調査から見えてくる「水と人々の暮らし」について発表されました。水と結びついた人々の暮らしからは、舟運によって育まれた豊かな文化がうかがえます。



懇談パーティー

